

ハア…ハア…

これで
満足してもらえたかな…

とりあえずもう
時間いっぱいだし…

…お疲れ様でした
お客様

はやいところ
退散しよう…

またのご指名
お待ちしておりますね…





あのっ…
もうお時間が

あっ

ビッ

んっ

なしくずしこまれてしまう

これじゃ
いつもと同じ
延長する流れ…

最後までセックス
しようとしている…

な、なんとかして
なだめなくちゃ…



なんとかして…

ビッ

ビッ



おっ
お客様っ
今日の
ところは…

あっ♡

ダメっ!♡

アッ
アッ
アッ

そんな強く乳首
吸われると

何も考えられ
なくなる…♡



わ
わかりましたっ

延長します
から…♡



こうなったら…

それじゃあ
今度は…

私めのいやらしい
おっぱい…

お、お客様の
極太ちゃんぽで
ズッポズッポ
犯して
ほしいなあ

なーんて…

もう一度イかせて
満足させるしかない…!



お、落ち着いてっ

ムムムム
ムムムム
ムムムム

ムムムム
ムムムム
ムムムム

ああ…私ったら
なんと慎みのない…



あんな不潔な言葉を
恥ずかしげもなく
言えるようになってしまった…

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

やっぱり私
おかしくなってる…



勇者様のために
貞操を守りたかった…

なのに今では
こんな…

えなに

なんか顔近々…

…?

ズン

ズン

ズン…



キス……？

ウソ

今までこんなこと
する人じゃ
なかったのに……

こんな、臭い口で

舌まで入れてきてる……

クオッ……
クワッ……

キス

キス

キス

クワッ
クワッ



あつ
あつ
激しくなってきた♡

すごい腰振り
で
スパートかけてる

このままおっぱいに
出すつもりだ♡

チンボきゅーってなって...

あつ

でるっ♡

でるでるでるでるっ♡

あつあつあつあつ

あつあつ

あつあつあつ

あつあつあつ

あつあつ

あつあつ

大

あつあつあつ



はっ

な、何を考えてるの
私は……

精液の匂い
嗅いだだけで

イってしまっなんて……

そんなのおかしいって
わかってるのに



こんなことイヤなはずなのに……



おちんちんで
突かれるたびに
頭クラクラして
変になる…

勇者様を好きになった
あの時と似た

変な気持ち…

ひどいこと
されてるはずなのに
どうして



この人のこと
なんか大嫌い

ユラ



なのに
どうして

こんな痛いこと
されてるのが



ウツ

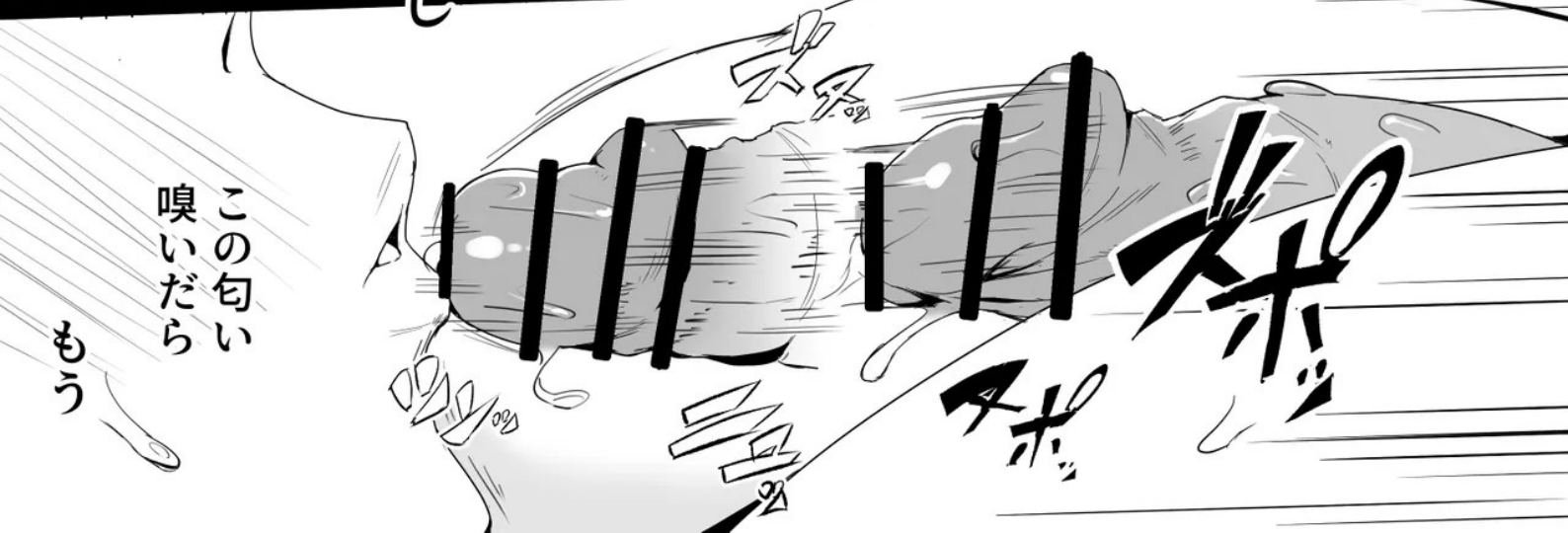
モミ

キモチいの…♡



お許しください
勇者様…

わたくし



この匂い
嗅いだら

もう

もう

チンポのことしか
考えられなく
なっちゃうの♡

あー

あー

あー

あー

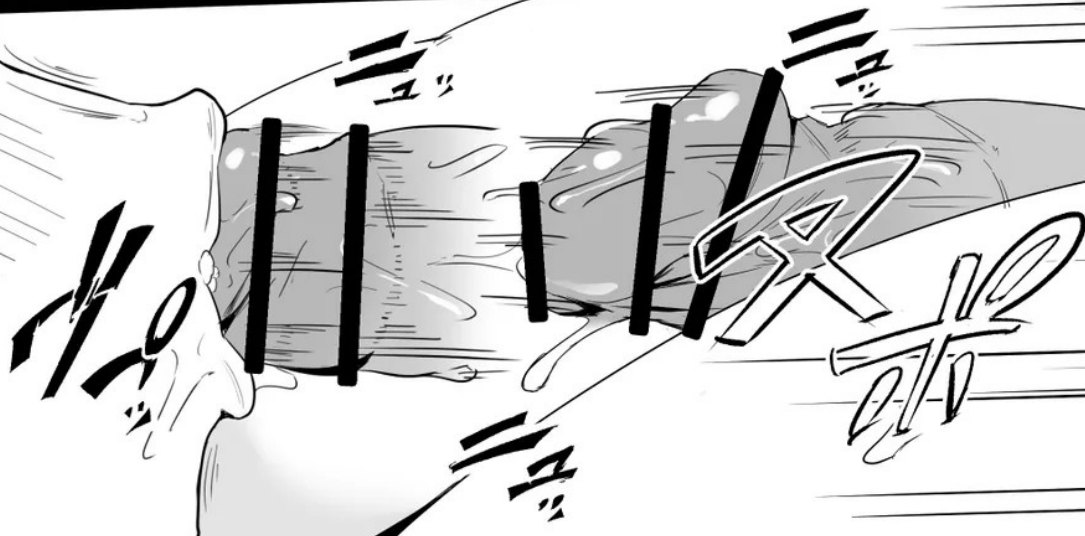
あー

あー

あー

またぐっさい
ザーメンの匂い
してきたっ♡

でるでるでるっ♡





3発目きたあ♡

まだこんなに
いっぱいでるの♡



お口の中ザーメンで
パンパン…♡



でもまだっ…

まだ逃さないっ♡

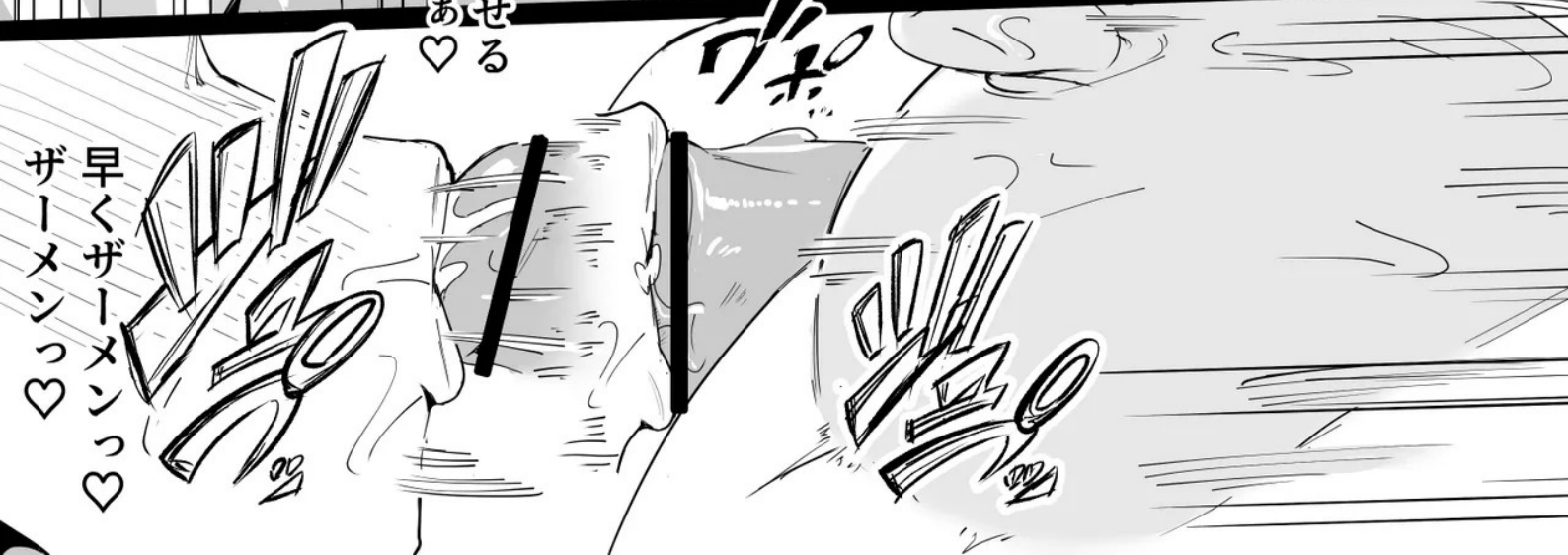
もっと出せっ♡

もっともっ♡
ビューって♡

こ、これはっ
私が欲してるん
じゃなくて♡

早く終わらせる
ためだからあ♡

の
キ
ア
ッ



早くゲームンっ♡
ゲームンっ♡

ホ



あつ

ああつ♡

あつ

あつ

あつ

あつ

あーっ♡

すんごいの出たあ♡

おしっこみたあ♡



あつ

あつ

ハア…ハア…

もうダメ…
この匂い…

頭おかしくなる…

み

みみ

ごめんなさい
勇者さま…

私これ以上
いったら…

戻れないかも…

はーい
お楽しみのところ
失礼します♡

お客様、当店での
延長が20回目に
達しましたブヒ♡

ギョ

おめでとう
ございますブヒ!

ご最厚にしていただけ
お客様への感謝の
おしるしに♡

こちらの
サービズドリンクを
プレゼントしますブヒ!

ブヒッ
ブヒッ



どんなに疲れてても
これ一つで超絶倫っ♡

萎れたご老人でも
ひとたびこれを飲めばあ

性に目覚めた
ばかりの
少年のような
あの猛りが
ありありと
蘇っちゃう
ブヒ…♡

勢力たっぷり
魔王様印の
エナジードリンク
ブヒよ♡

おち

それにつけ加えまして

今宵の延長は
時間無制限と
させていただきます
ますブヒ♡

ごゆっくり
お楽しみくださいブヒ♡

な、なによそれ…

